

令和6年10月24日

保護者の皆様

千葉市立稲浜小学校
校長 伊藤 陽

令和6年度 学校評価アンケート(前期)まとめについて

木々の色づきに秋の深まりを感じる季節となりました。保護者の皆様におかれましては、平素より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、先日ご回答いただきました学校評価アンケートの集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。結果は、今後の学校運営の参考とさせていただきます。なお、保護者の回答数は196(児童数242)で、回答率は81.0%でした。

児童用の質問内容		児童全体	低学年	中学年	高学年	保護者	教職員
「たのしく(知)」							
1	学校での学習に、一生けんめい取り組んでいますか。	3.6	3.7	3.4	3.5	3.4	3.5
2	自分の考えや思ったことを、進んで伝え合ったりノートに書いたりしていますか。	3.3	3.4	3.1	3.5	3.3	3.6
3	ギガタブやコンピュータを使って、楽しく学習に取り組んでいますか。	3.7	3.7	3.8	3.6	3.2	3.3
4	家庭で毎日進んで学習をしていますか。	3.4	3.7	3.2	3.4	2.9	3.0
「なかよく(徳)」							
5	友達や家族、地域の方などに進んであいさつをしていますか。	3.6	3.6	3.6	3.6	3.4	3.4
6	いじめをせず、友達に優しくしたり友達と仲良くしたりしていますか。	3.7	3.7	3.7	3.7	3.5	3.6
7	みんなが気持ちよく生活できるよう、進んで考えたり行動したりしていますか。	3.5	3.6	3.4	3.5	3.6	3.5
「元気よく(体)」							
8	体育の学習で進んで運動したり、休み時間や放課後に外遊びをしたりしていますか。	3.3	3.6	3.3	3.0	3.5	3.1
9	好き嫌いをせず、栄養バランスに気をつけて、食事をしていますか。	3.3	3.2	3.4	3.3	3.1	3.5
10	心と体が元気に過ごせるよう、生活の仕方に気を付けていますか。	3.5	3.6	3.5	3.4	3.3	3.2
「開かれた学校」							
11	学校だよりや学年だより、学校HP等によって、学校の教育活動を積極的に発信していると思いますか。					3.4	3.4
12	いじめ・不登校の未然防止や早期発見、早期対応などに適切に取り組んでいると思いますか。					3.2	3.6
13	児童が安全・安心に生活できるよう、安全対策に努めていると思いますか。 (交通安全・防災・不審者・性被害など)					3.4	3.5
14	連絡帳や電話連絡などを通して、適切に家庭と連携していると思いますか。					3.4	3.5

今回の学校評価アンケートは、児童の自己評価項目をもとに、保護者用は児童の成長の見取りを、教職員用は自身の指導の振り返りをそれぞれの項目として実施しました。以下の考察をもとに、子どもたちがさらに「なかよく」「たのしく」「元気よく」学校生活を送れるよう、全教職員で努めてまいります。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

○青で表示してある部分・・・3.5以上

○赤で表示してある部分・・・3未満

「たのしく(知)」について

児童の自己評価は全体的に高評価であり、特に〈①学習意欲〉〈③ICTの活用〉の数値が高く表れています。子どもたちが学校で過ごす時間の多くは学習の時間であると言えます。その時間を前向きに過ごしていることがわかり、学校としてうれしく思うとともに安心もしました。一方〈②表現力〉はやや低い結果となりました。本校では、学校教育目標の副題に「子どもの声と笑顔があふれる学校」を掲げています。学習においては、友達と一緒に学びを深める活動と一人一人が自分に合った課題を見出し解決を図る活動を適切に組み合わせるとともに、その中で自分の思いを自分の言葉で伝え合う「対話」の場面を計画的に取り入れて表現力の向上を図るなど、引き続き授業改善を図ってまいります。

〈④家庭学習〉については、児童の見立てと保護者・教職員の見立てに差がある結果となっています。家庭学習の取組み方は、それぞれのご家庭でお子さんの様子に応じてお考えいただいているところかと思いますが、学校では「学習への興味関心・粘り強さ・主体性」を育むため、かねてより自主学習を奨励しています。（詳細は、4月に配付した「家庭学習の手引き」にまとめていますので、再度ご確認ください）自主学習ノートについては、必ずやらなければならないものという扱いにはしていませんが、毎日欠かさずに提出している児童の取組を見返すと、学習習慣や基礎学力の定着、わかる・できるようになったことへの自信がうかがえます。学校でも取組への呼びかけを続けていきますので、ご家庭でも引き続き、家庭学習および自主学習の習慣化に向けたお声がけをよろしくお願いいたします。

「なかよく(徳)」について

この項目も児童の自己評価が非常に高く、特に〈⑥思いやり〉が3.7と、全項目中一番良い評価となっていることは、学校として大変うれしいことです。今後も、挨拶や言葉づかいなどのマナーや礼儀を守ることの大切さを子どもたちが意識できるように支援していきます。また、互いの良さを認め合ったり協力して活動したりする場として、学級活動やふれあい活動、委員会活動などを充実させることで、コミュニケーション能力の育成を図っていきます。

いじめや不登校などの生徒指導・教育相談に関わる問題の解消には、保護者の方との連携が不可欠といえます。お子さんが学校に安心して通えるよう、また保護者が安心して通わせられるよう、引き続き連携を密にし、早期発見・早期対応につなげていけるよう努めてまいります。

「元気よく(体)」について

昨年度より、上学年になるにつれてやや数値が下がっていることが課題として挙げられておりましたが、解消には至っておりません。今年度は特に、夏休み明けまで続いた猛暑の影響や新校舎建築などの工事の影響もあるのではないかと思います。この頃はようやく秋めいてきたことや新しい鉄棒と砂場が完成したこともあり、それらで楽しそうに遊ぶ児童の姿が多く見られるようになってきました。今後は、体育学習だけでなく、学級レクを積極的に行ったり全校で運動に取り組む「〇〇週間」などを企画したりすることで運動に親しむ時間を意図的に設け、心身の調和のとれた成長を促していきます。また、養護教諭や主任栄養士、スクールカウンセラーなど、それぞれの専門性を生かしながら児童の心と体の健康を支られるよう、支援に努めていきます。カウンセラーの予約については、教頭までご連絡くださいますよう、よろしくお願いいたします。

「開かれた学校」について

おおむね良好な評価となっていますが、⑫においてはより適切な連携が望まれていることがうかがえます。子どもたちが健全に育っていく上で、学校・家庭・地域の連携は欠かせないものだと考えます。引き続き、学校での取組をお知らせする機会を工夫しそれぞれと連携を図ることで、保護者や地域の皆様に信頼される学校づくりをより一層推進していきたいと考えます。

「稲浜小安全マップ」について

さまざまな観点からご意見をいただきました。ありがとうございます。通用門の新設、学区内の住居の新規開発などにより、通学路の安全確保の在り方については再度確認をする必要があると考えます。交通安全施設の整備については、必要に応じて市教委を通して要望をしてまいりたいと思います。また、地域の方にご協力いただいているセーフティウォッチャーの取組、保護者と教師の会にご協力いただいている交通指導当番の取組についても、より効果的な活動となるよう相談してまいりたいと考えます。